

## 2019 年度「先生の学校」 発表に対する講評

研究発表者からの発表の後、お二人の先生方にご講評をいただきました。

○高濱正伸氏（花まる学習会代表）

### 【高橋先生について】

「先生の学校」で松倉教諭が発表されたモジュール学習が、戸田東小学校で花開いたことを喜ばしく思う。フリートークは独自の取り組みで、今後も工夫を重ねて取り組みを進めてほしい。



### 【小黒先生について】

職員のよいところを半年前から探したと発表されていたが、関連して、栄光学園教諭、花まる学習会とも連携して活動されている井本陽久教諭をご紹介したい。井本先生は、生徒のありのままを認め、「ダメでいい、ダメがいい」と褒める教育を実践されている。『いま、ここで輝く。』という書籍も出版されているのでぜひ参考にさせていただきたい。

### 【中山先生について】

花まる学習会でも文章を書く教育には非常に力を入れている。国語はすべての基礎になる非常に重要な科目である。

習熟度 A の子ども達の能力をどう伸ばすか、と悩まれていたが、分布全体が良い方向にシフトしていくように取り組まれるとよいのではないかと。

### 【山下先生について】

非常に素晴らしい取り組みだ。おっしゃること全てが胸に突き刺さった。「内省ノート」は非常に有効な取り組みであると感じた。

花まる学習会でも、社員に今日 1 日で最も心に残った出来事を日記に書き留めるように指導している。

### 【大熊先生について】

生徒 1 人 1 人に目を配り、よいところを探し、しっかりした内容の学級通信を作成されていると感じた。ぜひ校内で配布すべきだと思う。

### 【塚本先生について】

花まる学習会でも音楽部門を作るほど、音楽教育には力を入れている。塚本先生がおっしゃったように、音楽は楽しいものであり、楽しみながら考える姿勢を養うことが大切だ。

○南風原朝和氏（東京大学名誉教授／広尾学園中学校・高等学校校長）

【全般について】

高濱先生は現場の観点から講評されていたので、私は研究という観点から申し上げたい。

実践活動の研究では、「実践活動そのものの良さ」「その実践活動の再現性（他の先生が活用できるかどうか）」「成果のエビデンス」が大切である。本日の研究発表はいずれも優れた研究論文にまとめられる可能性を感じた。



【高橋先生について】

1ヶ月同じ出題内容を繰り返すとおっしゃっていたが、その意義・効果についてお聞きしたい。

→子ども達はどうしても周りと自分を比較しがちだが、モジュール学習は昨日の自分と比較して成長を実感してもらうことを重視している。毎回タイムを計測しており、同じ内容で昨日よりも早くなっていることを実感してもらう。（高橋先生）

【小黒先生について】

教育改善の取り組みとして様々なアプローチがある中で、「職員室」に着目した点は非常にユニークであるし、とても大切な視点である。あらゆる職業において職場環境の整備は非常に重要であるが、職員室の環境が考慮されることは少なかった。

【中山先生について】

個に応じた作文指導とは異なるアプローチとして、紅野謙介氏の『どうする？ どうなる？ これからの「国語」教育』の中で清水良典氏が紹介している実践が参考になる。「自分にしか書けないことを、だれが読んでも分かるように書く」という原則で、それまで書けなかった子もすばらしい文章を書いている。

【山下先生について】

教育界でアクティブラーニングが話題となっているが、それが見かけだけの上滑りのものにならないよう、リフレクションや個別化を重視して実践されている。大学の先生と連携して本格的に取り組まれていることにも今後の発展性を感じる。

【大熊先生について】

自身の学級通信の内容をカテゴライズして分析するなど、確実な研究を実施されていると

感じた。合格力の要素としての「体力」という言葉については、個人差にも配慮しながら使っていくのがよいだろう。

#### 【塚本先生について】

事前に拝見した発表資料からは、難しい表現も多く、固い取り組みなのではないかと感じたが、実際の発表を聞くと非常に楽しい実践であった。子どもたちは音楽の授業を楽しみ、その中で自然と主体的に考えるようになっている。体育にも応用すると有効ではないか。

#### 【中学受験について】

現実問題として、首都圏を中心に、小学生は選択肢として私立中学校受験がある。多くの子どもが受験に向けて塾に通っているが、子ども達がより多くの時間を過ごしている小学校に対し、塾側からの要望があるかもしれないし、小学校側としても塾ではできない部分をしっかり教えていく必要があるだろう。お互いの取り組みがうまくバランスを取り、総合的に子ども達の成長に資するよう情報交換し、協力することが大切なのではないか。